

平成15年度 全国中学校体育大会
第33回 全国中学校バスケットボール大会

輝く瞳 燃える情熱 ~若人の夢 この北の大地に~

【試合結果】

女子		予選Jリーグ	
日時	平成15年8月 22日 (金)	9:30 ~	
会場	北海道立総合体育センター(きたえーる)	Bコート	第1試合
結果	北星学園 (北海道)	63	43 五日市 (広島)
主審	横田 光男 (埼玉)	3	大江 裕之 (岐阜)

【戦評】

白のユニフォーム5年連続出場の北星学園女子中学校。対するはオレンジのユニフォーム広島市立五日市中学校。

1クォーター、五日市ボールでゲームが始まる。北星のオールコートの激しいマンツーマンディフェンスで決め手を欠くも、#4仁島のボールコントロール、#5瀬戸、#6江川の3Pで点を重ねる。北星は五日市の2-2-1ゾーンプレスにターンオーバーを繰り返すも、タイムアウト後冷静さを取り戻し#6江口#11藪本 #13三浦のシュートで点を重ね13-12北星リードで1クォーターを終了する。

2クォーター、#5瀬戸の3Pで五日市が率先良く滑り出す。北星も速い切り返しからレイアップシュート、3Pを重ねていく。北星の激しいディフェンスに五日市たまたまタイムアウト。そこから立ち直り、残り3分#8濱岡のバスケットからのドライブで22-22の同点とする。しかしながら北星は #10石栗の連続シュートで突き放し、前半30-24北星リードで終了する。

3クォーター北星の#13三浦のディフェンスが光る。マッチアップ五日市の#4仁島に激しく当たり、ボールの基点をつくらせない。そうした中でも五日市は#4#5の3Pで激しく北星に追いつく。ディフェンスが波に乗った北星は、3P、速攻と点数を重ねる。五日市の1-2-2プレスをミドルラインでプレスダウンし、点数につなげていく。50-35北星が突き放し、3クォーターを終える。

4クォーター北星#5村中の連続4ゴールで北星が完全に主導権を握る。五日市はオールコートマンツーマンのダブルチームから激しくボールを奪い、3Pを積極的に打っていかも決まらない。最後は控え選手も出場し冷静に試合を進めた北星が63-43で地元での勝利を手にした。

若木 文博(札幌八条中)

【個人トータル表】

北星学園(北海道)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	竹内 彩					
5	村中 彩	16	1	6	1	2
6	江口 里佳	2	0	0	2	0
7	佐々木アユミ	0	0	0	0	1
8	山田 知佳	10	2	1	2	1
9	寺島 秋子					
10	石栗 舞子	15	1	6	0	0
11	藪本 直子	14	0	7	0	3
12	佐々木佳奈依	2	0	1	0	3
13	三浦 春日	4	0	2	0	2
14	佐藤 美樹					
15	福嶋 優佳					
16	尾崎 里沙					
17	太田 結					
18	長屋 萌美					
	合計	63	4	23	5	12

五日市(広島)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	仁島 友紀子	12	2	3	0	1
5	瀬戸 友里恵	23	5	3	2	3
6	江川 真結	6	2	0	0	1
7	新田 翔子					
8	濱岡 小百合	2	0	1	0	2
9	瀬戸 友佳理	0	0	0	0	0
10	土佐 紫花					
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
	合計	43	9	7	2	7

【リーグ戦績】

	北星学園 (北海道)	東海大付翔洋 (静岡)	五日市 (広島)	勝敗	順位
北星学園 (北海道)			63 (13-12) 43 (17-12) (20-11) (13-8)	1勝 0敗	位
東海大付翔洋 (静岡)				0勝 0敗	位
五日市 (広島)	43 (12-13) (12-17) (11-20) 63 (8-13)			0勝 1敗	位